

〈特集〉

より良いサービス提供のために

福祉現場の最前線

生産性向上・開かれた職場づくりのための工夫とは？

P06に
登場!

今村美緒さん

学生時代の実習で在宅介護、そしてそれに寄り添う地域の中の福祉に目が向く。現在は島田市社協で広報育成班に属しSNSも積極的に活用している。最近では忙しくて趣味のアコースティックギターになかなか触れられず、3人の子どもの女子トークに耳を傾けるのが楽しい毎日。



編集発行／社会福祉法人静岡県社会福祉協議会

静岡市葵区駿府町1番70号 TEL.054-254-5248 FAX.054-251-7508 ✉ spcsw@shizuoka-wel.jp
<http://www.shizuoka-wel.jp> 令和5年1月1日発行 1部50円 ※本機関紙は皆さまの会費を充当し発行しております。

Facebook ▶



Instagram ▶



より良いサービス提供のために

福祉現場の最前線

生産性向上・開かれた職場づくりのための工夫とは？

福祉の現場では、今も記録を残す方法が煩雑だったり、ノウハウが属人化して共有されていなかったり、保管したものを探するのに一苦労したりと、アナログ時代の課題を抱えているところが少なくありません。そこで静岡県内でもいち早く、画期的な手法を導入している2つの現場にお話を伺いました。

Case.1 島田市社会福祉協議会

徹底的な管理とファイリングで業務が滞りなくスムーズに

物品やデータの管理徹底、名簿・過去資料のファイリングシステムを積極的に導入して業務の改善を図り、成功しているのが島田市社協。その具体的な活用法を取材してきました。

よく起こりがち現場あるある!

情報が属人化し、共有されない

何でも紙に記録して保管、探し出せない

紙媒体のみで周知、更新されない
ブログ・ホームページ

引き継ぎがあやふや

根拠が不明確な介助

記録は業務終了後にまとめて端末に打ち込む

モノを探してバタバタ

次ページに登場!
特別養護老人ホーム
ディアコニア 眞野さん

ディアコニアでは改善に取り組んでいます!

島田市社協ではありえません!



キントーン活用

災害時にも活きる
データベース管理

キントーン(Kintone)とは、サイボウズ株式会社が提供している



左) 社会福祉法人 島田市社会福祉協議会 広報育成班 主事 今村美緒さん
右) 社会福祉法人 島田市社会福祉協議会 広報育成班 書記 鈴木莉玖さん

ウェブデータベース型の業務構築アプリ。社会福祉法人 島田市社会福祉協議会の今村美緒さんと鈴木莉玖さんは、その推進を担っています。導入のきっかけは2021年、静岡県社会福祉協議会と合同で災害ボラン



スマートフォンを使っでのボランティア受付の様子。

ティアセンター立ち上げの運営訓練を行ったときでした。2022年9月、台風15号による大きな被害を受けた島田市で、培ったノウハウが活かされることに。島田市社協はいち早く被災者支援のためのボランティアセンターを立ち上げ、運営にキントーンを活用。ボランティアの募集や活動要請のデータもキントーンで管理し、円滑な運営ができました。

業務の効率化によって生まれた時間は、被災世帯への支援の更なる充実に使うことができました。



執務環境改善

机上に余計なものが
つもないオフィス

「良好な執務環境を保つことが事務効率の向上に繋がります」と話す鈴木さん。執務環境を整えるためには「文書の処理」「個人情報取扱い」「現金の取り扱」の改善が必要。余計なものがないデスクのためには、ルールに基づいた徹底的なデスクの整理はもとより、考え方の更新や周辺環境を整えることも必要です。「退勤時、机の上は滑走路(何もない状態)が島田市社協の合言葉です。」



ファイリング

即座に利用できる
ための整理・保管

「即座に」とは、事務室にある文書は30秒以内に、書庫にあるものは3分以内に取り出せることと定義。保存・廃棄にもルールを設け、「年に2回は新陳代謝」と保管場所の移動を行っています。導入前は文書を探すだけでも「苦労、担当者不在時は外部からの問い合わせに即答できませんでした。現在は個別フォルダーや、やりかけフォルダーを活用して徹底管理しています。」



出納管理

現金の取り扱いは
レジ導入で一挙解決

従来、出納管理は、上長の印をもらったり領収書を発行したりと煩雑になりがち。社協では、各種会費や寄付金、共同募金の受領、保険料や権利擁護事業の利用者の資金の預かりなど、さまざまな現金の取り扱いがありました。IDで担当したスタッフが分かるレジを導入したことで、領収書の発行から一日の収支の照合までスムーズに。短時間で正確に業務を行うことができます。



1. 整ったデスクで業務の効率が著しく上がった執務環境。2. キャビネットでは探しているものが見え、すぐに分かる。3. ノウハウが属人化せず、誰でも担当できる出納係。ID入力で担当者が紐づく。



iPadによる記録

介護の動きを変える iPadとワゴンの活用

介護用ワゴンを傍らに置き、利用者の近くでiPadを操作。パソコンの置いてある離れた執務室に行く必要がなくなり、情報が各

- 申し送り
- 各種記録
- 個人ごとのケース記録
- 豊富な統計資料

種記録に自動作成されるので、転記の手間が省けます。

同じことを異なる記録票へ転記不要! 大幅に事務作業が減ります!

課題解決

- 導入前 2人がかりで対応
- 現在 1人でOK
- 導入前 溺死のリスク
- 現在 ゼロに
- 導入前 移動・介助・入浴含め40分
- 現在 移動・介助・入浴含め20分に



最新シャワー装置で入浴の課題を解決
これまでスタッフが二人がかりで介助していたり、入浴機械が固定された浴室まで利用者が館をまたいで移動していたり、労力と時間が掛かっていた入浴。入浴機械更新のタイミングで、新たなシャワー入浴装置を導入。軽量化のため、利用者が居住する棟で入浴できて時間短縮、スタッフも一人に対応可能に。

入浴装置使用で効率化

新人スタッフでも迷わない工夫を

従来は配膳するスタッフが利用者それぞれに異なる食事内容をその場で確認、膳を整えてから食事介助していたので覚えることも多く、負担がありました。温冷配膳車を使用すれば、スタッフは中央のキッチンで作った利用者ごとの膳を配膳することになり、配膳ミス防止も可能に。食事介助に専念できます。

温冷配膳車の導入

排泄介助方法の変革

- 厨房で食事(主食まで)をセッティング盛り付け
- 各フロアへ食事配膳(適温配膳)
- 食事介助(盛り付け作業なし)
- 下膳して配膳車へ
- 茶碗・箸等も食器洗浄は厨房で洗浄



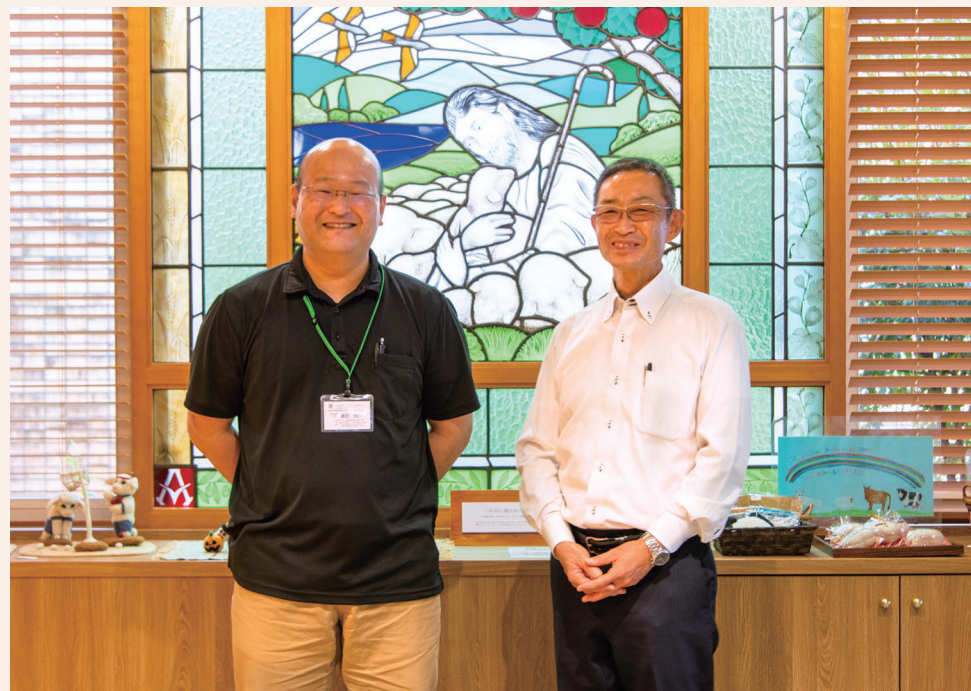
施策を通じ 効率化して生まれた時間で学習し、技術の標準化へ
ディアコニアでは、効率化によって生まれたスキマ時間を介助・介護技術の標準化に努めています。スキルアップの学習にあてる試みも行われています。受講可能な学研eラーニングのコースは基礎から管理者コースまでいろいろあり、「いつでも学び直せるように」(梅田さん)とスタッフをバックアップしています。
従来、スタッフのテクニックや経験に基づき、バラつきの出がちなサービスを「標準化」し、福祉の分野の恒常的な人材不足を少しでも軽減できるように「業務改善」し「効率化」を図る。スタッフが「自分ごと」として捉えられるよう、定期的な研修や根拠のあるデータを共有し、意識改革から行っているのが印象的でした。

まとめ

Case.2 特別養護老人ホーム ディアコニア

業務内容を細かく見直して 業務の標準化・効率化を図る

介護の現場で3大介護業務といわれるのは「食事・入浴・排泄」。この業務を見直し、効率化し、標準化することは利用者にも介護スタッフにも必要です。ディアコニアの業務改善方法をうかがいました。

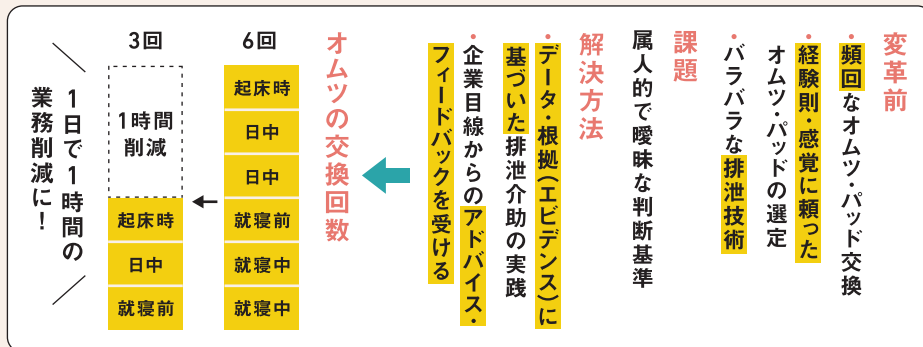


右)社会福祉法人 デンマーク牧場福祉会 特別養護老人ホーム ディアコニア 副施設長 眞野純一さん
右)社会福祉法人 デンマーク牧場福祉会 特別養護老人ホーム ディアコニア 施設長 梅田和寛さん

思いを共有し、納得感を持って新規取り組みを実施
2021年から各業務の見直しを行い、二つ二つ改善に取り組んでいる特別養護老人ホームディア

コニア。施設長の梅田和寛さんは「慢性的な人材不足が背景にあっても、現場の効率化を図れば、利用者もスタッフも満足できるサービスが可能」と話します。キーワードは「業務改善・標準化・効率化」です。

排泄介助方法の変革



排泄介助を見直し 高機能オムツに変更
これまで利用者のオムツ交換は、それぞれの利用者の様子を見て、その上で介護スタッフの経験則に基づいた感覚で行っていました。

た。が、①入居者全員の尿量測定を行う、②オムツ・パッドの総入れ替えを行う、③物品・排泄技術の研修を行う、という①②③の工程を経て、これまで平均6回行っていたオムツ交換を、起床時・日中・就寝時の3回に減らすことができたのです。「今回の移行は高機能オムツを開発したメーカーの協力あってこそ」と話すのは副施設長 眞野純一さん。特にメーカーを招いて③の研修をきっちり行ったことでスタッフの意識が変わり、思った以上に自然にルーティンを変更することができました。「根拠(データ)のあることはスタッフにも伝わりやすい。どのスタッフが担当しても同じサービスができることが大切」と、標準化を目指します。



物品の扱い・排泄技術の研修。

福祉の“中の人”

様々な福祉の活動について、具体的な内容や魅力を、実際に活動している人に直撃!リアルな声をお届けします。



case.23
社会福祉法人
島田市社会福祉協議会
広報育成班 主事
今村美緒さん
imamura mio



「広報が楽しく福祉の仕事をする余裕に繋がれば嬉しい」

社会福祉法人島田市社会福祉協議会で広報育成を担当している今村美緒さん。学生時代は高齢者施設で働く未来を思い描いていましたが、実習でヘルパーに同行し、在宅介護を体験したことがきっかけで地域福祉の世界へ。広報啓発活動や、効率化のためのシステム構築を担う今村さんに、福祉の仕事の楽しさを伺いました。

Q この仕事のやりがいは何ですか？

例えば新しい入力ソフトの導入について、「便利さ」はもちろん重要ですが「何のために導入するのか」がすごく大切だと思っています。福祉の業務はとにかく転記が多く、同じ情報を複数の書類に入力しなければなりません。私と同じ班の鈴木莉玖(写真右)の業務の一つに、福祉教育の一環で小学校に出向くことがあります。その時の彼の主務は子どもたちに福祉について教えるこ

と。煩雑な事務作業の時間を主務に回せれば、彼はもつと授業を充実させられるはず。効率化は時間を生み出してくれます。目的を考え、事業をデザインできたとき、やりがいを感じます。

初に書き手が部署と名前を名乗ることくらいです。
Q SNSは、誰に向けた情報発信ですか？
主に若い人たちです。彼らは福祉を自分に関わりがないことだと思っているかもしれませんが、そんな彼らに私たちのことを知ってもらいたい。どうすればいいかを、鈴木ともよく話します。社協のいろいろな動きを知ってほしいですし、班を横断したい。くつものプロジェクトが立ち上がっていることも伝えたいです。

Q 「広報」ではなく「広報育成」班なのですか？

他の市町の社協と比較しても珍しい部署だと思いますが、島田市社協は広報による人材育成も意識しているんです。自分たちの行動を内外に広報すること、社協内でも知見を共有し合い、いろいろな専門分野が繋がること。そこを大切にしたい。多くの班横断プロジェクトが生まれました。SNS更新も、社協への親近感が増し、職員の顔が見えるような内容にしたいと思ったので、今は各版に更新してもらっています。投稿ルールは「最

Information

福祉にまつわる様々なお知らせや取り組みをご紹介します。あなたの暮らしに役立つことがあるかもしれません。

宅配クックワンツースリー 静岡桜橋店
資料請求お気軽にお問い合わせください。
フリーダイヤル 0120-5123-80

ひとと環境をつなぐ、
メンテナンス
コミュニケーション

〒422-8061
静岡県駿河区森下町1番35号
静岡MYタワー
TEL(054)280-2950代
FAX(054)280-2953
営業所：静岡・藤枝・浜松・
三島・富士
info@sun-sun-sun.co.jp

施設のメンテナンスを効率良い専門車両で応援します。

カーテン出張クリーニング
カーペット・タイル出張丸洗い
ブラインド・ロールスクリーン出張クリーニング

特許ランドリー車
洗浄前
洗浄後

株式会社三ナツ 静岡県静岡市葵区産女 1060-1
フリーダイヤル-ミナワにハロー 0120-370286 fax054-295-9003

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

令和4年度

ボランティア活動保険

商品パンフレットは
コチラ
(ふくしの保険ホームページ)



保険金額・年間保険料(1名あたり)

団体割引20%適用済 / 過去の損害率による割増引適用

ケガの補償	プラン		
	基本プラン	天災・地震補償プラン	【新設】特定感染症重点プラン
死亡保険金	1,040万円		
後遺障害保険金	1,040万円(限度額)		
入院保険金日額	6,500円		
手術 入院中の手術	65,000円		
保険金 外来の手術	32,500円		
通院保険金日額	4,000円		
特定感染症	補償開始日から10日以内は補償対象外(*)		初日から補償
地震・噴火・津波による死傷	×	○	○
賠償責任保険金 (対人・対物共通)	5億円(限度額)		
年間保険料	350円	500円	550円

*4月1日付で前年度から継続して契約される場合は初日から補償します。

<基本プランに加入される方へ>

基本プランでは、地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。

◆年度途中でボランティア活動保険に加入する場合には「特定感染症重点プラン」への加入をおすすめします。

例えば、被災地での災害ボランティア活動や当初予定していなかったボランティア活動への参加にあたり、新型コロナウイルス感染症をはじめとした特定感染症への備えとして、特定感染症重点プランに加入いただきますと、より安心してボランティア活動に参加いただけます。



ボランティア行事用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償

(傷害保険)

福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定難行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

団体契約者 **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**
損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
TEL: 03(3349)5137
受付時間: 平日の9:00~17:00(土日・祝日、年末年始を除きます。)
この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL: 03(3581)4667
受付時間: 平日の9:30~17:30(土日・祝日、年末年始を除きます。)

福祉の現場からこんにちは!

福祉の現場で働く人からの知恵や工夫、日常的に利用できる情報と、素敵な福産品に出合える場所を紹介いたします。福祉をより身近に感じるとともに、あなたの生活にもぜひ活用してみてください。

福祉施設職員が伝授! 介護のコツ



ホットタオルは訪問介護の必需品。初対面の方とも一気に和みます。

訪問介護の際には、必ずホットタオルを持って行きます。タオルを水でぬらして固く絞り、1本当たり1分を目安に電子レンジで温めるとホカホカに。到着してまずタオルを差し出し、顔や手、お腹などに当ててもらえると、皆さんホッとされるんです。初対面の方でも一気に緊張がほぐれます。ビニール袋に入れてタオルでくるみ、保温バッグに入れば、2~3時間は熱々のままですよ。

災害時には熱湯を少量でOK!



「きもち」



福産品を探して

社会福祉法人 デンマーク牧場福祉会

袋井市山崎5914-1272 ※ほか販売所は本文参照

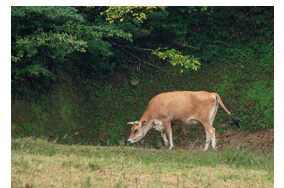
☎ 0538-23-0880 ☎ 土・日・祝日 10:00~16:00

☎ 平日、12月初旬~3月下旬



ジャージーに少しだけホルスタインをブレンドしたコクのある乳製品。

家畜の飼育や乳製品の生産などを通じて自立支援を行っているデンマーク牧場。牛は放牧され、遺伝子組み換えでない飼料で大切に育てられています。牛乳はノンホモジナイズ低温殺菌でうま味たっぷり。冬の間、牧場の売店はお休みですが、たこまん浅羽本店、袋井本店で購入できます。



ご寄付の
お願い

“赤い羽根”課題解決プロジェクト募金

夢みらい応援資金 ~ 児童養護施設等退所者への就学等支援事業 ~

児童養護施設等への入所措置や里親委託の解除後、大学等で学ぶ学生は、孤立や経済的な困窮により学業や夢を諦めなければならない状況に陥ることが多く、支援の充実が求められています。

静岡県社会福祉協議会では、彼らの生活や学業の継続を支える夢みらい応援資金を支給するために、みなさまのご寄付を募っています。

将来の選択肢を広げる学びを後押しするため、温かいご支援をお願いします。

[ご寄付の受付期間] 令和5年3月31日まで

郵便局の窓口から...

払込料金免除で送金ができます。通信欄に必ず「(福)静岡県社会福祉協議会」と記入してください。

[郵便振替口座] 00800-6-5560

[加入者名] 社会福祉法人静岡県共同募金会

インターネットから...

クレジットカードご利用によりご寄付いただけます。

お問合せ 経営支援課 TEL/054-254-5231

ネット募金は
こちらから

